



# WEEKLY REPORT

2010-2011 No.20 2010年11月25日

会長◆矢部房男 会長エレクト◆三宅 謙 副会長◆ 松井一郎 三宅 謙  
 幹事◆石田 隆 SAA◆山本三津子 会計◆市川 浩 会報委員長◇坂井 宰  
 E-mail: zushirc@sage.ocn.ne.jp Website: http://www.zushi-rc.com/  
 例会日: 第1・2・4木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~. 第5木曜日 18:00~  
 例会場: 逗子市新宿 1-3-35「カンティーナ」 TEL: 046-870-6440  
 事務所: 逗子市逗子 1-9-26 萬屋ビル 2F TEL&FAX: 046-873-0226

本日の進行(12:30)

ロシア人形劇  
 一回のお知らせ—  
 12月2日(12:30)  
 年次総会  
 役員・クラブ管理運営委員会  
 上半期報告/下半期計画

## 《 第 2369 回 例会記録 2010 年 11 月 18 日 》

出席報告	会員数 39 名(出席免除 7 名)	出席数 23 名	出席率 67.65%	前回修正出席率 82.86%
ゲストスピーカー: 飯山明裕氏 (日産自動車㈱)		ビクター: 織田ゆり子さん (ゲスト: 奈良幸子さん)		

### ■ 会長の時間 矢部 房男 会長

先日、東京恵比寿 RC の大変素晴らしい 15 周年記念例会に出席しました。来年当クラブは創立 50 周年を迎えますが、逗子は逗子らしく…でよいと思います。

本日はビクターの織田さんのゲストで奈良幸子さんが出席されています。私どものメンバーを見て頂き、是非とも当クラブのメンバーとなって活動して頂

きたいと願っています。

本日の卓話には日産自動車の飯山様をお迎えしています。今日、企業には環境対策に力を入れることが求められています。神奈川の企業である日産自動車の CO2 削減等への取り組み方をつぶさに聞かせて頂けるといことで、大変有難く拝聴させていただきます。

### Twitter 気分

### 「創立50周年」が近づきました！ 会報編集委員 石黒 毅

1964 年 3 月に創立した、逗子ロータリークラブは、2012 年に「50」周年を迎えます。

そろそろ準備委員会が活動を開始する時期が来ました。隣の鎌倉 RC では、当クラブより 1 年早く明年春に 50 周年記念例会が行われます。小生が当 RC に入会したのが、1964 年 5 月ですから早や 46 年と半年お世話になった訳です。将に逗子 RC と共に人生を送って来たと言っても過言ではありません。

当クラブには幸いチャーターメンバー（創立より会員）が、二人在籍されております。チャーターナイト（認証状伝達式—近頃はめったに見られません）特に三浦・横須賀北と逗子 RC の合同開催等を経験された両会員は貴重な「語り部」です。

先般長寿のお祝（米寿）をされた桐ヶ谷会員は、創立時は 40 才でありました。私は 35 才の時の入会で、当時クラブは 30 才・40 才代の会員が主力でありました。その頃、「明治維新を成し遂げた明治の元勳はその年頃であった」というスピーチを聞き、感激をしたことを思い出しました。

桐ヶ谷会員は 3 期の故・角田、4 期の故・坂口元会長の時 2 年連続幹事を務められ、29 才入会の鈴木（久）会員と共に逗子 RC 基礎を造られました。私は角田会長（角田病院院長—今はありません）に、入会式の時言われた事が忘れられません。即ち「ロータリーは出席を最優先します。出席することを誓いますか」「ハイ誓います」と私が答えて終わりました。ロータリー情報については、新会員は一年間理事会を傍聴するように、それによってロータリーが解ると申し渡されました。当時の例会は程よい緊張感の中に風格があり楽しく、次の例会が待ちどうしく感じられました。

さて、現在会長経験者はエレクトを含め 21 人在籍されています。又ロータリーを離れている元会長は数名おります。50 年の歴史の中で、記念誌にない埋れた新発見を「語り部」として次の 50 年に引継いで行くことが出来れば、などとこの原稿を書きながら思っております。私のこの欄担当のあと数回、あれこれと書かせて頂きます。

# 日産自動車における環境への取り組み

## 電気自動車と燃料電池自動車

〈卓話〉 日産自動車(株)総合研究所 EV システム研究所 所長 飯山明裕 氏



### ■パワーソースの革新 (電動化)の背景

電気エネルギーへのシフト：化石燃料への依存からエネルギーの多様化へ、新しい自動車用エネルギーの時代。

再生可能エネルギーで作られた電気や水素を利用する電気自動車と燃料電池自動車の導入と普及はCO<sub>2</sub>削減に大変有効。究極のゴールは、ゼロエミッション車とクリーンエネルギー。

### ■電気自動車の開発

日産は他社に先駆けてリチウムイオン電池の可能性を確信し1992年から開発に着手。自動車用として十分な性能と信頼性を備えた電池の開発に成功。

Nissan LEAF を、日米で2010年度末に、欧州では2011年始めに発売。2012年に世界で量産へ。

### \*電気自動車による変革

クルマの魅力の変革：加速性能、静粛性、ハド・リグ  
クルマの構造の変革：バッテリーの再利用、コスト低減&さらなるCO<sub>2</sub>削減が可能

関連産業の変革：スマートハウス、充電インフラ、EV部品ビジネス、リチウムイオン電池の再利用等。

### ■燃料電池自動車の開発

燃料電池自動車は、燃料の水素で発電する電気により走行する電気自動車。2001年から水素を燃料とする燃料電池自動車の開発を進め、2005年度に日産内製スタックと700気圧の水素タンクを組み合わせ、航続距離500kmを実現した。

車の課題 ・耐久信頼性の向上 ・コストの低減  
・水素貯蔵技術の革新

インフラの課題 ・水素供給インフラの拡大普及  
・水素製造コストの低減

■今後とも電気自動車や燃料電池自動車の導入と普及にご理解とご協力をよろしくお願い致します。

**Nissan LEAF**

- 日米へ2010年末に投入。欧州は2011年始めに投入
- 2012年に世界で量産へ。

- 乗車定員：大人 5名
- 航続距離：160km以上 (米国 LA4モード)
- モータ：80kW, 280Nm
- 電池：24kWh リチウムイオン電池 (AESC社製)
- 充実したITシステムの採用

**クルマの魅力の変革**

■EVにより新しい運転の楽しさが創造される。

① 静粛な運転 ② ゼロエミッション ③ 高いエネルギー効率 ④ 滑らかな加速

⑤ エンジンレスの静けさ ⑥ わくわくする加速感 スムースなスタート

**燃料電池自動車の構造例**

インバータ、燃料電池スタック、水素タンク、エンジン/リチウムイオンバッテリー、駆動軸用スラック、高圧水素弁、燃料システム、高圧水素弁

■ニコニコBOX 本日合計 ￥40,000 累計 ￥870,000

矢部(房)君、松井君、石田君、市川君、矢部(光)君、山科君、岩瀬君、葉山君、柳沢君、臼井君…飯山様、ようこそ。卓話をよろしくお願い致します。  
村田君…誕生祝に感謝！  
村松君…結婚記念日、妻の誕生日。お祝ありがとう。  
福嶋君…楽しい旅行でした。  
鈴木(安)君、三宅君…軽井沢、福嶋会員のご苦勞で楽

しい2日間でした。ありがとう。  
山口君…軽井沢のゴルフは雪で中止になりました。  
渡邊君…ソウルでメーキャップしました。  
毛利君、篤君…欠席が続き申し訳ありません。  
草柳君…日本の一番良い気候「秋日和」  
高洲さん…冬到来。寒さの折、御身体に気をつけて。  
橘(武)君…牛タンを あわてて食べて 舌を噛む

幹事報告 \*会長要覧。\*週報・鎌倉中央 RC  
\*2013-14年度ガバナーノミニー選出の件  
\*2013年規定審議会代表議員選出の件  
\*会長幹事会から：次年度の組織変更の件

渡邊会員メイクアップ報告：韓国ソウル  
セントラル RC に。



11月のお祝



織田ゆり子さん 奈良幸子さん